

タイトル「ティランジア」と「景」に寄せて 二十二回生 垣見（小林）久子

大作のモチーフにしている「ティランジア」に出会ったのは25年前。今までモデルにしていた3人の娘達が巣立ち、何かいいモチーフはないかと探していた時でした。通りがかった横浜元町の輸入家具店の棚。何気なく置いてあった不思議な植物に目がとまり、メキシコ原産のティランジア（土や根を必要とせず、葉から雨や空気中の水分を吸収するエアープランツの総称で色々の種類があり今では花屋さんでも見かけることがあります）を知りました。

見た瞬間、連れて帰ろうと思いついた。我が家の一員になりました。時々霧吹きで与える水分がみるみる葉を伸ばし、くるくる巻きながら、面白い造形を創ってくれました。まるで人間が歩いているようで最初の100号は砂漠にティランジアを歩かせました。その後ある年は突然クロッカスのような紫色の花も咲きました。その年その年の思いを「ティランジア」に託し夢中で描いた年です。

「景」は旅に出た時々の景色。四季折々の身近な風景を具象で描いたり、抽象になったり、その都度、気ままに描いています。

今回の「景」はパリに行った時、必ずスケッチするサンマルタン運河です。お宿からすぐ近くのお気に入りのお宿で、これは緑の頃ですが、黄色の秋、灰色の冬、も大好きな「景」です。もちろん日本の四季折々の「景」は世界一だと思っております。50数年書き続けられたこと感謝です。

●ソシエテ・ナショナル・デ・ボザール(S.N.B.A)

Société nationale des beaux-arts

- 1861年 国立美術協会として第1回美術展設立
- 1890年 新国民美術協会(現S.N.B.A)創設。会場シャン・ド・マルス宮殿
- 1900年～1993年 S.N.B.Aとル・サロンが会場グラン・パレでビエンナーレ展開催
開催 グラン・パレ大修理のため中断
- 2008年～2013年 S.N.B.A サロン展 会場カルーゼル・ド・ルーブルで毎年開催
- 2014年12月11日～14日 S.N.B.A サロン展 会場カルーゼル・ド・ルーブル

●ima 展(国際現代美術家協会)

international modern art exposition

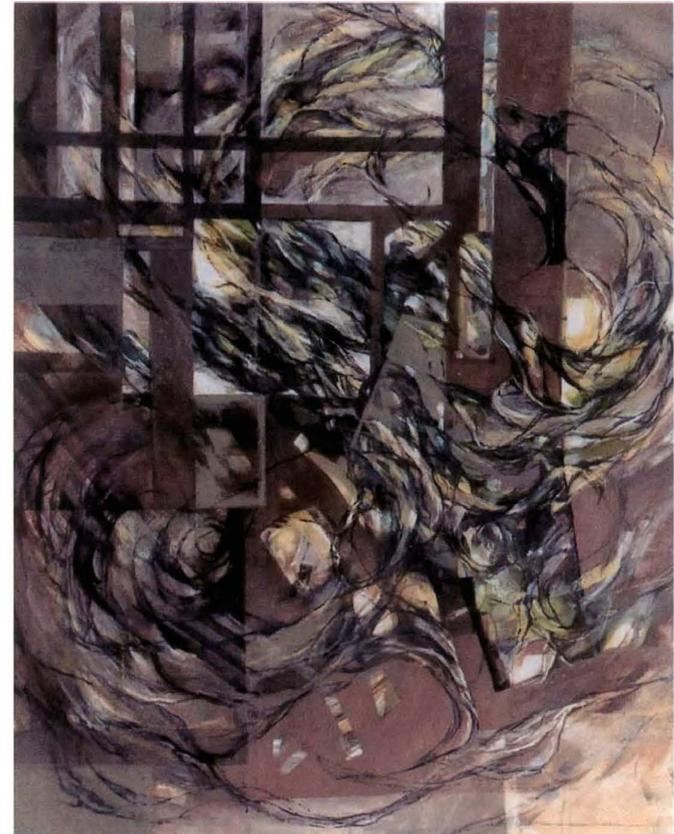
- 1981年 神奈川県美術家協会(1962年創立)国際部が独立して
国際現代美術家協会創立 横浜で毎年開催
- 1986年～2013年 東京都美術館で公募展開催
- 2014年12月13日～20日 ima 展 会場東京都美術館
- 韓国黎明会、モンゴル美術家連盟、S.N.B.A 他海外各国との交流展多数
(以下はその一部)
- 1981年～1993年 S.N.B.A ビエンナーレ交流展 パリ・グラン・パレ美術館
- 1987年オーストリア1990年オーストリア・ザルツブルグ市交流展
- 1991年北マリアナ・ソウル交流展
- 1996年 ima パリ展ギャラリー・アール・ブレザン
- 2000年 ima ドイツベルリン展 ベルリンウラニアスペースギャラリー
- 2005年モンゴル展 モンゴル美術家連盟ギャラリー
- 2011年 ima パリ展「アジアの若き才能たち」パリエネスコ本部ホール会場
(S.N.B.A、韓国黎明会、モンゴル美術家連盟共催)



Paysage 「景」 F50

2013 SNBA展 銀賞
(カルーゼル・ドゥ・ループル Paris)

22回生 垣見 久子



ティランジア F130

第39回 ima展 文部大臣賞

22回生 垣見 久子